



笠間稲荷神社の流鏝馬に参加



日光東照宮武徳殿での合宿の様子



スポーツ少年団に
密着インタビュー!

熱血 少年少女応援部

第17回 剣道を楽しむ

笠間洗心館



6年生 諸星 悠馬くん(左)
畑岡 大翔くん(右)

チームの特徴
みんな明るくて楽しいです。
最学年で心掛けていること
大きな声を出してみんなを引っ張って
いきたいです。

目標
試合で勝ちたいです。



指導者

指導者の皆さん

代表 本間 敬さん(写真中央)

子どもたちには「あいさつと返事」
がしっかりできるよう、また、「当たり
前のことが当たり前」にできるように
なる」ということを常日頃から指導し
ています。

子どもたちには生涯剣道に携わっ
て欲しいと思います。

☎ 0296-72-1335 (ほんまや)

活動拠点

笠間中学校武道場

練習日時

毎週水・土曜日

19時15分～20時45分

その他

7月下旬:矢板市・日光市への
合宿(1泊2日)

毎年11月3日:神事流鏝馬への参加
3月:卒業生を送る会

- ・ あいさつと返事ができるようにする。
- ・ 大きな声を出す。
- ・ 時間を無駄にしない。
- ・ 年齢層を問わず、みんなで剣道の稽古ができる環境を整える。
- ・ **競技の魅力**
初心者から経験者まで世代を越えての活動ができること。
- ・ 団に卒業はないため、一度、剣道から離れても生涯続けられること。

指導方針

毎年、笠間市と姉妹都市にあたる栃木県矢板市の剣道教室と40年以上にわたる交流会、笠間稲荷神社の縁で日光東照宮の武徳殿で日光東照宮道場の皆さんと交流会を実施しています。

目標
剣道を通して体を鍛え、あいさつや返事など礼儀作法ができるようになる。試合では勝っても負けても正々堂々と恥ずかしくない態度で挑むこと。
コロナ禍においても、小学校1年生から中学生、高校生、大学生、一般と幅広い年齢層で週に2回稽古をしています。
試合においては、勝つか負けるかのどちらし
かりませんが、勝ち負けよりも、現代において必要とされている礼節と心の鍛錬を重視して活動しています。

スポーツ少年団とは

青少年の健全育成のため、東京五輪(1964年)の2年前に創設されました。同学年の子どもと同じ目標に向かって練習したり、学年の違う子どもとも触れ合ったりできます。

